

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年4月3日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年4月3日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【増設多核種除去設備(B)の吸着塔3Bのスクリーン破損について】 協力企業作業員が、増設多核種除去設備(B)の吸着塔3Bの吸着材排出時、吸着塔内のスクリーン(※)に破損を確認。 当該吸着塔3Bはバイパス運転を行うことで、増設多核種除去設備(B)系の浄化処理の継続は可能。 今後、当該スクリーンの補修を行う。</p> <p>※スクリーン: 吸着塔に充填した吸着材が下流へ流出しないようにするフィルタ</p>	GⅢ	3月27日
2	<p>【6号機非常用ディーゼル発電機(B)の補機冷却系凍結防止対策用ヒーターの破損について】 協力企業作業員が、6号機非常用ディーゼル発電機(B)の補機冷却系統弁の分解点検時、スパナを当該弁の凍結防止対策用ヒーターに接触させ破損。 現在、点検のため系統水をすべて抜いており、また、凍結の可能性もないと判断したことから、当該ヒーターを停止。 今後、ヒーターの交換および再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	3月30日